いつもと違う1日を探しに行こう!

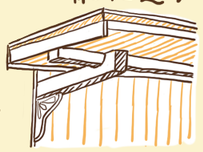
未完

きのえ ねこと みちくさ ものがたり

木江の町とこのMAPについて

木江はかつてから造船が盛んであり、また、潮待ち風待ちの港としても多くの船がこの町を訪れました。造船の担い手であった船大工たちの技術は木造家屋の建築にも生かされ、船枻（せがい）づくりの家々が今でも残っています。
このMAPは、そんな木江の町で新しい出会いや発見を探す道しるべになればという思いで作られました。
この旅の主役はあなたです。
まだ未完成のこのMAPに、旅の中で出会ったこと、発見したことを追加してあなただけの物語を完成させてください。
良い旅になりますように！

船枻造り



ここで一句!

刻み込め
木江の街並み
ふくらはぎ

この場所まで来ると、ふくらはぎに一体何が起こるのでしょうか。ぜひ確かめてみてください。そして一句読んでみてください。

きのエピ!

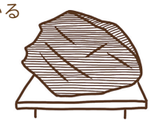
取材中に出会った興味深きエピソードたちをご紹介!

この足トマレ！

夏休みのこども会のイベントで、交差点や曲がり角など、こどもが飛び出したら危ない所にトマレのマークをペンキでペイントしたそうです。町のあちこちで今でも見かけます。

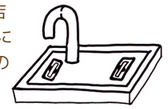
残っていたのは、、、

昔、船で石炭を運んで売る商いをしていたお家では、あまった石炭を風呂やストーブに使っていました。そのお家には、当時の大きな石炭がまだ残っているそうです。



これ、井戸なんです！

木江地区のお店の中に井戸がありました！道の拡張工事で台所を奥に下げたとき、井戸だけは移動出来なかったので、お店のスペースに残っているのだそうです。

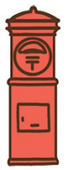


バブリー竜宮城

木江地区にある目立つ建物。バブル時代に建てられた豪華絢爛な交流館です。
旧木江町のマークが2階の天井から下がる提灯に描かれています。

探してみてね!!

CVS



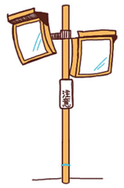
今では見かけることの少ない、レトロな丸い形のポストが残っています

民家の壁に彫られたひょうたんの絵。他にも船の絵や鳥の絵があります

大阪万博のマークがこの町のどこかに、、、

漆喰で壁に書かれたこて絵

シャッターに書かれた文字。一体何の略でしょうか？答えはこの用紙の右下に！



欄干の先が玉ねぎの形になっています

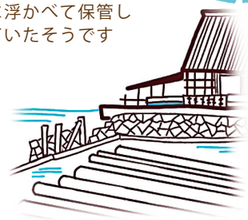
四角いカーブミラーって珍しいですよね？昔はこのミラーの辺りまで海だったそうです

セルフVR

目を閉じればタイムスリップ…その場に立って、昔の風景を想像してみてください！

VR2 貯木場跡

昔木江では木造船が作られていて、船に使う木材を海に浮かべて保管していたそうです



VR3 欄干で涼む人

昔はこうやって欄干に座って涼んでいたのでしょうか

欄干は町のいたるところで見つけることが出来ます

木江にアクセス!!

高速船（自動車・自転車は載せられません）	
竹原 - めばる - 一貫目 - 天満　約25分	大人900円　小人460円
大長 - 明石 - 沖浦 - 天満　約20分	大人780円　小人390円
フェリー	
今治 - 宗方(大三島) - 木江(天満) 約70分	大人980円　小人490円　自転車250円
宗方(大三島) - 木江(天満) 約13分	大人270円　小人140円　自転車250円

宿泊施設	
	ホテル清風館　0846-62-0555
	木江宿　庭火　0846-62-0080

※木江には飲食店が少ないので、事前に調べてお越しください。
※写真撮影などの際は、ご配慮ください。

編集・イラスト・文
高校生デザインプロジェクト　大崎海星高校　永島 亜依　蒔田 優姫
コーディネーター　一般社団法人まなびのみなと　松本 幸市　　デザイン　てるい ひろえ

発行・お問い合わせ
大崎上島町観光協会　広島県豊田郡大崎上島町東野 6625-61
TEL 0846-65-3455　E-mail info@osakikamijima-kanko.jp

2021年3月発行

「探してみてね！」のCVSの答え … コンビニエンスストア